

鴨川右岸(西岸)には、鯖街道の終点の出町から江戸期の高瀬川源流、豊臣秀次一族の菩提を弔う瑞泉寺、京都五花街のひとつ先斗町、寛文新堤の石垣、明治の女工場跡、幕末志士の慰霊碑、等々見所がいっぱいです。平安時代から明治までの歴史が詰まっている鴨川右岸の史跡を訪ねます。

- ①賀茂川と賀茂川(指さし)、②出町と出町柳(指さし)⇒③尾上松之助の胸像⇒④鯖街道口の石碑(出町橋西詰)⇒⑤ふたば・杵形商店街(指さし)⇒⑥みそそぎ川取水口⇒⑦復元車道⇒⑧頼山陽の山紫水明処⇒⑨女工場跡⇒⑩木戸孝允旧邸(かもがわ会館内)⇒⑪鴨東運河合流点(指さし)⇒⑫二条大橋下の上杉本洛中洛外図⇒⑬島津製作所創業記念資料館⇒⑭高瀬川源流取水口(がんこ二条苑)⇒⑮がんこ高瀬川二条苑⇒⑯一之舟入⇒⑰佐久間象山・大村益次郎遭難の碑⇒⑱明石博高の療病院跡⇒⑲高瀬川水の堰き止め石⇒⑳三条大橋西詰下の寛文新堤石垣⇒㉑車道跡⇒㉒瑞泉寺⇒㉓先斗町(名前の由来、歩道に千鳥の紋、木屋町通に抜ける路地、先斗町公園(建物疎開の跡)、道楽橋～四条大橋)⇒㉔四条大橋



